防　犯

くま経プレス

大型連休前の防犯対策

侵入盗危険シーズン到来！あなたのお家は大丈夫？

今年は5月3日から大型連休（ゴールデンウィーク）に入ります。長期の休暇を利用して家族や仲間と旅行などに出掛ける方も多いのでは。一方、世間が休暇になると忙しくなるのが、泥棒。連休中は家人不在の住宅が増え、侵入盗に狙われやすい期間と言われています。楽しい休暇の予定を入れる前に、しっかりとした防犯対策で大切な財産を守りましょう。

ここが危険！ 侵入盗防犯チェック

- □ 通りからの見通しが悪い ……▶ 泥棒は人目に付くことを嫌います。**庭木を手入れする**など、通りからの死角をなくす工夫を。
- □ 家の周りに不要な物が置いてある ……▶ 置きっぱなしの粗大ゴミなどがあると、それを足場に2階に上って侵入されることも多々あります。**家の周囲を片付け、1階以外の戸締りも徹底**しましょう。
- □ 郵便受けに郵便物が溜まっている ……▶ 長期不在か、生活スタイルがずさんな家庭だと思われ、防犯に無頓着で侵入しやすい住宅と判断されてしまいます。**旅行などに行く際は新聞などの定期購読物は止める**か、**近隣の方などに管理をお願い**しましょう。
- □ 玄関扉はシンプルな錠が1つだけ ……▶ 錠破りには数多くの手口があり、普通の錠では私たちの想像以上に簡単に破られてしまいます。逆に、侵入に5分以上かかると泥棒は諦める傾向があり、防犯関連団体などでは玄関扉に錠を2個以上付ける**「ワンドアツーロック」**や、高い防犯性能を認定する**「CPマーク」**付き錠などの普及を推進しています。
- □ 近所付き合いがない ……▶ 普段から**近隣住民とのつながり**を持っていると、不審人物の発見や地域の監視が可能となります。
- □ シンプルな窓ガラス ……▶ ガラスは割れものです。大きな音をたてずに割る手口もあります。合わせガラスなど**防犯効果のある窓への交換**や、**防犯フィルム**、**補助錠の取り付け**などの対策が必要。泥棒のプロに「まさかこんな所から」は通用しないので、2階、3階部分なども油断禁物。
- □ 防犯設備の未設置 ……▶ **防犯カメラ**や**カメラ付きインターホン**、**センサーライト**などのほか、**ペットを飼う**、**踏むと音がする玉砂利を敷く**なども侵入盗防止に効果があります。

まずは自己防衛意識を！

危機意識を持って「入らせない、狙わせない」

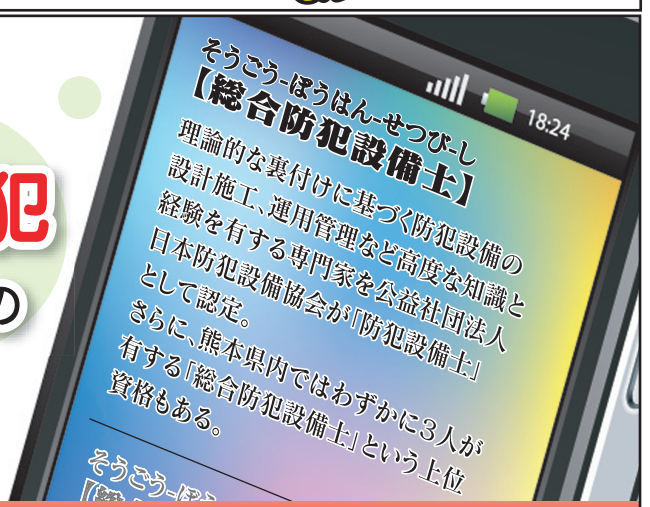
熊本県警察本部 生活安全企画課犯罪抑止対策室 室長補佐　入江 真也

県内の空き巣の発生件数は昨年1年間（1～12月）で451件、このうち半数以上が無施錠だったという統計があります。また、家人が在宅時の忍び込みは131件で、8割以上が無施錠でした。無施錠の多さは防犯意識の低さを浮き彫りにした残念な結果です。

中でも目立つのは、玄関の鍵をかけても窓の鍵をかけていなかったというケース。窓の多い戸建て住宅などは特に注意すべきですが、郡部ではまだまだ施錠の習慣が浸透していない地域もあります。家族や近隣の方同士で呼び掛けするなどして、危機意識を共有することが大切です。

泥棒は「金品はあるか」より、むしろ「入りやすいかどうか」でターゲットにする物件を選びます。それは、捕まりたくない、証拠を残したくないという心理が最優先に働くからです。そのため、都会ではマンションが密集している死角の多いエリアや地域住民の連帯感が希薄な地域が狙われやすいと言われています。

空き巣中に帰宅した家人に危害を加える「居直り強盗」や、強制わいせつなど女性を狙った性犯罪目的で侵入するケースも起こりえます。そうした事件に巻き込まれないためにも、まずは危機意識を持って「家に入らせない、狙わせない」ための自主防犯が大切です。



当店は、
総合防犯設備士の
お店です。

鍵、防犯カメラ、カメラ録画機能付きインターホンなど各種取り扱い

創業52年 セキュリティー機器のご相談は
有限会社マルイ商会
TEL096-341-1414
熊本市兎谷1-4-18 FAX096-341-1419
http://www1.bbiq.jp/marui/index.html

熊電黒石駅前にレコーダー一体型防犯カメラ設置

黒石団地区自治会

▲合志市須屋の熊本電鉄黒石駅前に設置した防犯カメラ「安視ん君」

合志市の黒石団地区自治会（約1千世帯）は3月1日、同市須屋の熊本電鉄黒石駅前にレコーダー一体型の防犯カメラ「安視ん君（あんしんくん）」を設置した。自治会による防犯カメラの取り付けは県内初。

設置場所は同駅北西側前。九州電力の協力で電柱に設置した。設置費用は約30万円。同カメラは㈱プロテック（広島県福山市）が開発したもので、㈲マルイ商会（熊本市兎谷1丁目）が販売・施工した。カメラ本体に記憶メディアを内蔵しており、モニターがないため一般的な防犯カメラに比べ設置しやすく、映像の閲覧にはパスワードが必要なためセキュリティ能力が高いことなどが特徴という。撮影は毎秒4コマで連続10日間のデータ記録ができ、11日目以降のデータは自動上書き保存される。

同自治会は「昨年からは夜間パトロールを実施しているなど、自主的な防犯対策を行っている。地域の治安を向上させるためカメラを設置した。住民の目が光っているという印象を強め、犯罪の抑止につなげたい」と話している。

防犯設備の専門家による団体を設立

高島かぎのパトロールカー社長ら発起人

▲発起人の3氏。右から高島栄一かぎのパトロールカー社長、宮本真伸シンプロテック代表、藤本真一マルイ商会社長

▲会長に就いた坂本英治大共通信建設取締役工事施工部長

高島栄一㈱かぎのパトロールカー（熊本市尾ノ上1丁目）社長、宮本真伸シンプロテック（同市上南部2丁目）代表、藤本真一㈲マルイ商会（同市兎谷1丁目）社長の発起人3人はこのほど、県内在住の防犯設備の専門家などで組織する団体を設立した。名称は熊本県防犯設備協会。会長には坂本英治㈲大共通信建設（合志市幾久富）取締役工事施工部長が就き、事務局はマルイ商会に置いた。4月1日から活動する。

所属するのは公益社団法人日本防犯設備協会（東京都港区）が認定する防犯設備士や同資格を持つ社員が在籍する団体のほか、防犯関連団体など。会員数は18団体と個人6人。事業内容は防犯に関する情報収集と調査研究、優良な防犯機器・システムや防犯性能の高い建物部品の普及啓発、防犯相談・診断、防犯施設点検など。

坂本会長は「地域社会の安全安心のために会員同士力を合わせて事業に取り組んでいきたい」と話している。

▲坂本会長の音頭で乾杯

FACE 元気発信！

冨永宏一郎さん(45)
Bソフト　代表
（熊本市護藤町）

中国企業の信用調査業務を始めました。対象企業の過去数期分の決算書と商業登記簿謄本に日本語解説を付けて提供できることが特徴で、中国全土をカバーし費用も安価に設定しています。進出企業への戦略的な財務アドバイス、リスク回避のお手伝いをしていきます。

池田 孝昭さん(67)
日本内外旅行
会長
（熊本市帯山9丁目）

熱意のある地元民が集まって旅行商品をつくり、販売は送客地の業者が手掛けるという「着地型旅行＝“地旅”」を提唱しています。旅行者の満足や地域活性化にもつながる同商品を普及させるため、毎年各地の地旅商品を集めたコンテストも開催していますよ。

本田 佐保さん(46)
エリノーゼ　代表
（熊本市若葉4丁目）

エステとリラクゼーション整体のサロンをオープンしました。だれもが利用しやすいように、フェイシャルで1時間3千円からと財布に優しい価格設定です。街中ではないので、素顔・普段着のまま来店できますよ。気軽にご利用ください。

杉山 裕紀さん(34)
メンバーズゆきや
代表
（熊本市花畑町）

スナックを経営しています。アットホームな雰囲気で、常連のお客さまは「ただいま」といって来店されるんですよ。仕事の疲れやストレスを忘れて、楽しい時間を過ごしていただきたいですね。最近、姉妹店のバーもオープンしました。

堤 継識さん(29)
styling house chokon
代表
（熊本市平成3丁目）

美容室をオープン。カット、ヘッドスパ、カラー、シャンプー、デジタルパーマ、ネイルなどのメニューを用意しています。女性に優しいプライベートサロンをコンセプトに、お客さまにリラックスしていただけるような店づくりをしていきます。

渡邉 直登さん(30)
フロンティアビジョン
社長
（熊本市平成3丁目）

ホームページ制作を手掛けています。見た目や内容などの過剰品質を避けつつお客さまのニーズに沿ったプランを用意し、低く設定した料金を明示していることが当社の特徴です。自社ウェブサイトで制作実績を多数公開していますので、ぜひご覧になってくださいね。